



令和7年5月
沖縄総合事務局

南冥の塔における献花台の設置について

「南冥の塔」(糸満市摩文仁)において、慰霊日の期間中(令和7年6月21日(土)～23日(月))、塔の近辺に献花台を設置します。

糸満市摩文仁にある慰霊塔「南冥の塔」については、現在、落石の危険があるため、立ち入りを禁止しています。

慰霊日の期間中は、塔近辺に献花台を設置いたしますので、ご参拝の際にはそちらにお立ち寄りください。ご不便をおかけしますが、ご理解賜りますようお願ひいたします。

○献花台設置:令和7年6月21日(土)12時～6月23日(月)16時



【本件問合せ先】
沖縄総合事務局総務部会計課
徳嶺・城間 TEL098-866-0046

【参考】

「南冥の塔」は、沖縄戦に参戦した日系二世の米兵ヤマモトタツオ氏が中心となり、昭和29年9月、摩文仁一帯に放置されていた身元不明の兵士、住民の遺骨を収骨して建立されました。

(※現在、落石の危険があるため、立ち入りを禁止しています。)

